



西日本カップ ガールズ競輪 日本名輪会カップ

第23回 井上茂徳杯 (F I)

10/28(木)・29(金)・30(土)



〈ガールズ競輪〉



野田 源一

福岡 / 81 期

位置を取ってから、行けるタイミングでまくり撃が基本戦法。G IIIの決勝に進出するなど成績通りの状態の良さだ。



上田 堯弥

熊本 / 113 期

8月いわき平オールスターで⑥⑤⑥⑦と結果を残せず、G Iでは力不足を体感。地脚系だが7車立ては優出が多く好成績。



小林 優香

福岡 / 106 期

東京五輪後の方向性は現状で未定だが、本業の練習を再開して9月久留米は完全優勝。今後は、さらに凄味を増すはずだ。



佐々木 豪

愛媛 / 109 期

位置には拘らないが勝つことに拘るタイプ。昨年から長期計画でパワー系のトレーニングを続けた成果が出てきた。



稲毛 健太

和歌山 / 97 期

8月いわき平オールスターで白星ゲットの機動力は、今回の優勝候補になる。7車立ては落ち着いた運行で好成績が多い。



中井 太祐

奈良 / 97 期

仕掛ける順番がきたら航続距離に関係なく発進する走りでも成績アップ。人気になった時に乗り切る力を付けるのが課題。



吉岡 詩織

広島 / 116 期

後掛りのスピード地脚タイプで、奥井迪や尾方真生を力でねじ伏せて優勝するまでパワーアップしてきた。

地元地区で燃える野田源と上田堯!! 佐々木豪、稲毛健も闘志満々!!



地元地区は譲れない気構えで挑む野田源一と上田堯弥が主役になる。野田はまれに自力型との連係はあるが、基本は単騎戦。まくりの勝ち星が圧倒的に多い。近況は6月福井G III ①①①②が目につく。F Iは6月岸和田で優勝歴がある。同県で8月防府①①①など、伸び盛りの林大悟との連係なら面白い。上田と中村志志の熊本S 1班コンビも、もちろん優勝を狙っての参戦だ。上田は7車立てのF Iは決勝進出が多く、8月別府でも決勝進出、昨年はF Iを2回優勝している。

佐々木豪に濱田浩司の四国コンビに注目。佐々木は8月オールスター競輪で惨敗したことでスイッチが入り、小田原記念は②②①⑨と決勝進出。濱田もVチャンス。

8月オールスター競輪で白星ゲットの稲毛健太も優勝を狙う力がある。力を付けてきた窓場千加頼や中井太祐ら機動型に伊代野貴照を加えた近畿勢が結束戦になると面白い。

7月富山記念で優出した藤井侑吾と、F I決勝で3連単に絡み始めた横関裕樹ら、中部の好調コンビが波乱の目だ。



小林優香は、東京五輪開催までの普通開催は殆ど優勝していた。難敵が不在の武雄も優勝は有力だ。競走得点が60点の小林に次ぐ2番手は54点台の吉岡詩織と比嘉真梨代の両者。実力的には小林を巡る2着争いの印象だ。吉岡は自力主体の積極的な走りでも5月以降に優勝4回の好成績。比嘉は高得点の割に、意外にも9月奈良が初優勝。戦法が幅広く、典型的な自在戦士の中嶋里美と、動く走りも出て争覇級に復帰した高尾貴美歌が3連単候補だ。

https://www.keirin.city.takeo.lg.jp

たけお競輪 facebookにて情報を発信中

電話投票番号 84 #



【武雄競輪場からのお願い】 緊急事態宣言発出地域及びまん延防止重点地区の実施区域等にお住まいの方で自治体より往来自粛要請が出ている場合は、来場の自粛をお願いします。

インターネットライブ中継・レースダイジェスト配信 たけお競輪HPまたは『KEIRIN.JP』にアクセス!!

